

資料 1

令和 6 (2024)年度

大津市予算(案)のポイント



「夢があふれるまち大津」を実現する予算

～大津市総合計画第2期実行計画の仕上げに “暮らしを守る” 視点をプラス～

子育て支援プロジェクト

Point 子どもを産み・育てやすい環境づくり

- 新**妊婦健康診査無料化・産婦健康診査助成
- 新**高校生世代への医療費助成制度の拡充
- 新**第3期大津市子ども・若者支援計画の策定
- ヤングケアラーに関する啓発及び多機関連携

新しい視点

暮らしを守る

- 新**介護保険料基準額の1割引き下げ
- 新**妊婦健康診査無料化・産婦健康診査助成
- 新**幼児歯科健診における虫歯予防処置手数料の無料化
- 新**高校生世代への医療費助成制度の拡充
- 学校給食費の食材値上がり分の公費負担の継続

暮らし安心プロジェクト

Point 災害に強いまちづくりと公共交通の維持・確保

- 新**学校体育館空調設備設置
- 自主防災組織活動補助金の拡充
- 新**志賀地域デマンド型乗合タクシーWeb予約導入とタクシー運転手確保の支援
- 新**高齢者運転免許証自主返納促進事業
- 新**買い物等支援制度パンフレット作成



学びの環境づくりプロジェクト

Point 特色ある学校づくりと多様な学びの推進

- 学校施設の長寿命化改良及びトイレ改修事業
- 新**学校体育館空調設備の設置
- 学校夢づくりプロジェクト、夢づくりプラス事業
- 新**企業版夢づくりプロジェクト
(中学生対象のオープンカンパニー)
- 新**歴史文化魅力発見に向けたブロック別副読本作成
- 新**中学校ウイングの増設と校内教育支援ルーム「校内ウイング」整備

健康長寿プロジェクト

Point 健康リスクの高まりへの対応

- 新**幼少期の運動プログラムの充実
- 新**大石淀グラウンド・ゴルフ場の開設
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の充実
- 後期高齢者医療制度加入者向け健康診査の拡充

魅力発信とにぎわいづくりプロジェクト

Point 地域の魅力の磨き上げと歴史まちづくりの推進

- 大河ドラマ「光る君へ」放送を契機とした各種事業
- 新**歴史的風致形成建造物整備事業補助金の創設
- 新**大津湖岸なぎさ公園(サンシャインビーチエリア)の再整備
- 新**創業の促進と市内中小企業・小規模事業者の支援
- 新**移住・定住PR事業と定住促進リフォーム補助金の拡充

令和6年度 当初予算（案）のポイント

各会計の予算額（一般会計・特別会計・企業会計）

（ ）内は令和5年度当初第1次補正後予算比

◎ 一般会計

総額	1,345億65百万円	(+ 71億87百万円 + 5.6%)
一般財源ベース	822億74百万円	(+ 39億18百万円 + 5.0%)

◎ 特別会計[8会計]

	766億89百万円	(+ 21億54百万円 + 2.9%)
--	-----------	---------------------

◎ 企業会計[3会計]

	354億80百万円	(+ 20億19百万円 + 6.0%)
--	-----------	---------------------

12会計 総額 2,467億34百万円

令和6年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（市税等の主な一般財源 歳入の見通し）

● 歳入

○ 市税収入 … 508億40百万円（△ 13億46百万円 △ 2.6%）

● 個人市民税 …… 199億51百万円（△ 11億59百万円 △ 5.5%）

[要因] 定額減税による影響を反映

● 法人市民税 …… 27億11百万円（△ 6億59百万円 △19.5%）

[要因] 原材料の価格高騰や賃上げ等による収益減少見通しを反映

● 固定資産税 …… 201億46百万円（+ 2億14百万円 + 1.1%）

[要因] 新築建物の増加、事業者の設備投資の回復見通しを反映

○ 地方消費税交付金 … 77億2百万円（+ 1億5百万円 + 1.4%）

○ 地方特例交付金 … 20億円（+ 17億50百万円 + 700%）

○ 地方交付税 …… 143億円（+ 24億円 + 20.2%）

○ 臨時財政対策債 …… 8億円（△ 7億円 △ 46.7%）

（ ）内は令和5年度当初第1次補正後予算比

令和6年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（目的別・性質別の歳出内訳）

● 歳出

○ 主な目的別歳出

- 総務費 167億60百万円 構成比 12.5% (+ 18億9百万円 + 12.1%)
- 民生費 629億30百万円 構成比 46.8% (+ 21億22百万円 + 3.5%)
- 衛生費 106億80百万円 構成比 7.9% (△ 5億99百万円 △ 5.3%)
- 土木費 102億52百万円 構成比 7.6% (+ 6億34百万円 + 6.6%)
- 教育費 165億52百万円 構成比 12.3% (+ 22億97百万円 + 16.1%)

○ 主な性質別歳出

- 人件費 257億 6百万円 構成比 19.1% (+ 23億58百万円 + 10.1%)
- 扶助費 422億61百万円 構成比 31.4% (+ 19億61百万円 + 4.9%)
- 公債費 102億68百万円 構成比 7.6% (△ 8百万円 △ 0.1%)
- 特別会計繰出金 132億26百万円 構成比 9.8% (△ 2億89百万円 △ 2.1%)
- 投資的経費 144億43百万円 構成比 10.7% (+ 36億52百万円 + 33.8%)

() 内は令和5年度当初第1次補正後予算比

1 暮らしを守る

- ① ① 介護保険料基準額の1割引き下げ
- ② ② 妊婦健康診査無料化・産婦健康診査助成
- ③ ③ 幼児歯科健診における
虫歯予防処置手数料の無料化
- ④ ④ 高校生世代への医療費助成制度の拡充
- ⑤ ⑤ 学校給食費の食材値上がり分の公費負担の継続



① 介護保険料基準額の1割引き下げ

新規

介護保険課
528-2877

背景・目的

物価高は高齢者の暮らしに大きな負担を及ぼしていることから、介護給付費準備基金を活用し、保険料を引き下げ負担軽減を図る。



事業の内容

令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険事業計画期間中の第1号被保険者の介護保険料基準額を、介護給付費準備基金37億円あまりを活用し、第8期から1割引き下げる。

事業経費等

▶予算額(介護保険事業特別会計)

【主な歳入】

- ・介護給付費準備基金繰入金 約 12億2,900万円
- ・第1号被保険者保険料 約 63億8,100万円

【主な歳出】

- ・介護給付費等 約295億2,500万円

③ 幼児歯科健診における虫歯予防処置手数料の無料化

新規

健康推進課
528-2748



背景・目的

幼児健診受診時に虫歯予防処置(フッ化物塗布)を受ける方を増やし、歯・口腔への関心を高め、幼児期から生涯にわたる切れ目のない口腔ケアの推進を目指す。



事業の内容

幼児健診の際に実施する虫歯予防処置(フッ化物塗布)にかかる手数料を徴収しないこととし、フッ化物塗布を実施する。

《幼児健診》

1歳9か月児健診・2歳6か月児健診・3歳6か月児健診



事業経費等

▶ 予算額 0円

(参考)

令和4年度の手数料徴収額 3,062千円

▶ スケジュール

令和6年4月1日～

⑤ 学校給食費の食材値上がり分の公費負担の継続

継続

学校給食課
528-2636

背景・目的

物価上昇の影響が長期化し、学校給食の食材費についても、相当の値上がりが続く中、現在の給食費では、給食の「質」「量」を確保した献立の提供が難しくなっている。

事業の内容

保護者の負担増となる給食費の値上げを行うことなく、食材値上がり分の公費負担を継続し、安心安全で栄養バランスのとれた給食を提供する。



事業経費等

▶ 公費負担額 169,596千円

(1食あたりの公費負担額)

小学校 約33円 中学校 約37円

2 子育て支援プロジェクト

- ① 妊婦健康診査無料化・産婦健康診査助成
- ② 高校生世代への医療費助成制度の拡充
- ③ 第3期大津市子ども・若者支援計画の策定
- ④ ヤングケアラーに関する啓発及び多機関連携



2 子育て支援プロジェクト

① 妊婦健康診査無料化・産婦健康診査助成開始

新規

健康推進課
528-2748

背景・目的

全ての妊産婦の経済的負担を軽減し、必要な健康診査を必要な回数受診することができる環境を整えることで、健やかに安心して出産や子育てができることを目的とする。



事業の内容

■妊婦健康診査

- ・基本受診券助成額を1回当たり上限5,000円に増額（単胎14回・多胎19回）
- ・受診券による助成額を超える自己負担分を償還払いにより無料化（受診券対象の健康診査内容に限る）

■産婦健康診査

- ・産後2週間、産後1カ月健診受診券を交付 1回当たり上限5,000円

事業経費等

▶ 予算額 :327,084千円

▶ 内訳

妊産婦健康診査委託料	313,048千円
扶助費(償還払い分)等	14,036千円

▶ 対象

妊婦健康診査	令和6年4月1日以降に受診された妊婦
産婦健康診査	令和6年4月1日以降に出産された産婦

2 子育て支援プロジェクト

② 高校生世代への医療費助成制度の拡充

新規

保険年金課
528-2653



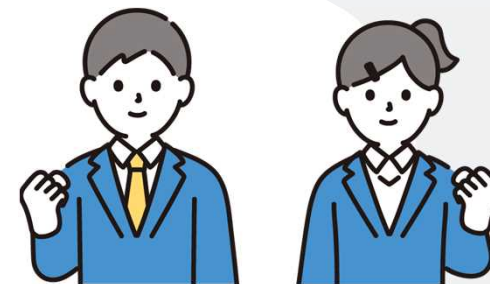
背景・目的

子どもの医療費助成制度を拡充することで、より安心して子育てしやすい環境整備を図ることを目的とする。



事業の内容

子ども医療費助成の対象者を中学校卒業までから高校生世代までに拡充する。



事業経費等

- ▶ 予算額 : 165,526千円
- ▶ スケジュール : 令和6年3月 受給券送付
4月 助成制度拡充開始

2 子育て支援プロジェクト

③第3期子ども・若者支援計画策定・子どもの意見を聴く取組

新規

子ども・若者政策課
528-2917

背景・目的

令和7年度から令和11年度を計画期間とする次期子ども・若者支援計画については、国の示すこども大綱を勘案した上で、こども基本法に基づき、当事者である子ども等の意見を反映して策定する必要があることから、子どもの意見を聴く機会に係る取組を実施する。

事業の内容

- 次期大津市子ども・若者支援計画策定
 - ・令和5年12月に策定された「こども大綱」を踏まえ、「こども計画」として位置付ける。
- 子どもの意見を聴く取組
 - ・子どもを対象としたパブリックコメントの実施
 - ・ラインオープンチャットを活用した意見聴取
 - ・市内の高校生、大学生を対象とした意見交流会の実施
 - ・地域団体、関係者等ヒアリング

事業経費等

- ▶ 予算額：6,960千円
- ▶ スケジュール
 - ・大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会(6回開催予定)
 - ・大津市青少年問題協議会(4回開催予定)
 - ・子どもの意見を聴く取組
 - 令和6年4月 ラインオープンチャット運用開始
 - 令和6年7月 意見交流会開催
 - 令和6年12月 子ども向けパブリックコメント実施

④ ヤングケアラーに関する啓発及び多機関連携

充実

子ども・子育て安心課
528-2688

背景・目的

ヤングケアラーは、その責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあるなど、社会的な問題となっている。

子どもの健やかな成長を支えるため、ヤングケアラーに気づき、家族全体に寄り添った支援を目指す。

事業の内容

■研修会の開催

子どもや家庭に関わる多様な機関が、ヤングケアラーを把握する視点や支援について共有し、連携を深めることを目的として研修会を開催する。

■リーフレット作成 新規

ヤングケアラーの問題に対して、効果的な周知・啓発を行うために、リーフレットを作成する。

事業経費等

▶ 予算額 : 210千円

▶ 内訳

・研修講師謝礼 60千円

・リーフレット作成 150千円

▶ スケジュール

・研修会 2回開催予定

・リーフレット作成に係るワークショップの開催

・リーフレット 令和6年度中に作成



令和5年度子ども家庭庁資料

3 学びの環境づくり プロジェクト

- ① 学校施設の長寿命化改良及びトイレ改修事業
- ② 新学校体育館空調設備の設置
- ③ 学校夢づくりプロジェクト、夢づくりプラス事業
- ④ 新企業版夢づくりプロジェクト
(中学生対象のオープンカンパニー)
- ⑤ 新歴史文化魅力発見に向けたブロック別副読本作成
- ⑥ 新中学校ウイングの増設と
校内教育支援ルーム「校内ウイング」整備



3 学びの環境づくりプロジェクト

① 学校施設の長寿命化改良及びトイレ改修事業

継続

教育総務課
528-2630

背景・目的

長寿命化改良、及びトイレ改修事業を並行して実施することで、学校施設全体の機能回復と教育環境の向上を図る。



事業の内容

■長寿命化改良

外部改修(外壁・屋根・屋上防水等)、内部改修(床・壁・天井・建具等)、トイレの全面改修、照明機器のLED化、バリアフリー化 ほか

■トイレ改修

床の乾式化、便器の洋式化、給排水設備の更新、洗面器・便器の自動水洗化 ほか

事業経費等

■長寿命化改良(小学校8校、中学校2校)

- ▶ 予算額 4,856,067千円(国庫1/3)
- ▶ スケジュール : 耐力度調査～工事完了まで6年程度

■トイレ改修(小学校3校、中学校1校)

- ▶ 予算額 42,917千円
- ▶ スケジュール : 実施設計～工事完了まで4年程度

② 学校体育館空調設備設置事業

新規

教育総務課
528-2630

背景・目的

近年、猛暑が続いており熱中症等のリスクがあることから、子どもたちの安心安全な教育環境を整えておく必要がある。
また、学校体育館は災害時に避難所となることから、避難者の良好な生活環境を整えておく必要がある。

事業の内容

熱中症対策、及び避難所としての機能強化を目的として、学校体育館に空調設備を設置。



事業経費等

- ▶ 令和6年度予算額 : 416,539千円(中学校14校)
- ▶ 令和7年度債務負担行為 : 624,809千円
(※緊急防災・減災事業債を活用)
- ▶ スケジュール : 設計～工事完了まで2年

3 学びの環境づくりプロジェクト

③ 学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり+(プラス)

充実

学校教育課
528-2633

背景・目的

子どもたちが、主体的に学び、心豊かに、自分らしい生き方や夢を実現するための力の育成を目指す。



事業の内容

■学校夢づくりプロジェクト

子どもたちの思いや発想をもとに、地域・学校が力をあわせて夢のあるプロジェクトに取り組む。これまでの「学校企画型」に加え、学校間や学校と企業等との共同による「連携型」も新たに実施。

■学校夢づくり+(プラス)

作家やトップアスリート等を学校に派遣し、講師の人生経験を踏まえた講演や体験活動を行う。

作家：一般社団法人ホンミライと連携

トップアスリート：本県・本市にゆかりのあるアスリート・団体

事業経費等

■学校夢づくりプロジェクト

- ▶ 予算額：14,700千円
- ▶ 各校の企画内容に応じて配当

■学校夢づくり+(プラス)

- ▶ 予算額：980千円
- ▶ 学校から希望を募り講師を派遣

3 学びの環境づくりプロジェクト

④ 企業版夢づくりプロジェクト (中学生対象のオープンカンパニー)

新規

商工労働政策課
528-2755

背景・目的

中小企業等の「しごと」の体験による次世代を担う人材育成のためのキャリア教育の推進や、将来の雇用の増大、産業・経済の発展に寄与する。

事業の内容

- 企業展示・仕事体験イベント
- オープンカンパニー
- キャリア教育ワーキング

事業経費等

- ▶ 予算額 : 6,996千円
- ▶ 内訳
 - バスレンタル費 300千円
 - 講師費用 400千円
 - 特設ホームページ制作費 360千円 等

3 学びの環境づくりプロジェクト

⑤ 歴史文化魅力発見に向けたブロック別副読本作成

新規

文化財保護課
528-2638

背景・目的

本市には数多くの歴史文化遺産が残っており、古くから地域の人々によって、長年にわたり守り続けられてきた。これら貴重な財産を後世に伝え、地域への愛着や誇りを持つ人材を育むため、小中学生が体系的に通史や地域の歴史文化を学べる副読本を作成する。

事業の内容

- ①市内を数ブロックに分け、ブロック別に副読本を作成する。
- ②それぞれの地域に所在する歴史文化遺産について、写真や地図等を入れてわかりやすく解説する。



事業経費等

- ▶ 予算額 660千円（印刷製本費）
- ▶ その他
 - ①各学校で貸与している一人一台のタブレット端末でも活用できるようにする。
 - ②地域で行う出前講座や文化祭等の際にも配布し、市民に対し、地域の歴史について周知を図る。

3 学びの環境づくりプロジェクト

⑥ 教育支援ルームの拡充

充実

教育支援センター
527-5525

背景・目的

不登校児童生徒は年々増加傾向にあり、対策が求められている。そこで、学びの機会を確保し、社会的自立に向けた支援を行うため、教育支援ルーム「ウイング」を拡充する。

併せて、不登校の長期化・固定化の防止・改善を目指すため、アウトリーチ(訪問)型支援を充実する。

中学校ウイング瀬田
(瀬田東市民センター)



支所前の公園で運動や
散歩等を実施



和室を活用

事業の内容

- 現在中学生対象のウイング2カ所を3カ所に増設
(南部地域に新設) 新規

現行ウイング「明日都」(週4日)と「和邇」(週2日)に加え、新たにウイング「瀬田」(週2日)を4月に開設。

- 小中学生(保護者含む)に向けたアウトリーチ型支援の拡充
教育支援員(1名増員)と公認心理師による教育相談時間(555時間)を増加。

事業経費等

- ▶ 予算額 4,868千円
(内訳)

- ・中学校ウイング「瀬田」の開設・運営経費 706千円
- ・教育支援員、公認心理師の person 費の増額分 4,162千円

3 学びの環境づくりプロジェクト

⑥ 学びの機会の確保と 社会的自立支援「校内ウイング」

新規

教育支援センター
527-5525

背景・目的

長期欠席が続き、教室に入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間の中で、自分に合ったペースで学習・生活できる環境を学校内に整備し、不登校になる前の早い段階で対処する。

校内ウイングのイメージ



いつでも相談でき
安心感を与える雰囲気

事業の内容

■現在、各学校では余裕教室等を活用して、教室に入りづらい児童生徒の居場所を確保している。ここでの運用に、教育支援ルーム「ウイング」の機能、ノウハウを取り入れ、令和6年度から「校内ウイング」とする。

■令和6年度は、モデル校4校に支援担当加配等を行い、学校の取組を支援する。

事業経費等

- ▶ 予算額 7,270千円
- ▶ 内訳

- ・校内ウイング支援担当加配4名人件費 6,195千円
- ・校内ウイング(モデル校4校)運営経費 1,000千円
- ・学びの多様化学校 視察研修費旅費 75千円



個別学習の空間と
友達と関わる空間

4 健康長寿プロジェクト

- ① 圏幼少期の運動プログラムの充実
- ② 圏大石淀グラウンド・ゴルフ場の開設
- ③ 高齢者の保健事業と
介護予防の一体的実施事業の充実
- ④ 後期高齢者医療制度加入者向け
健康診査の拡充
- ⑤ 介護人材確保対策事業の推進



4 健康長寿プロジェクト

① 幼少期の運動プログラムの充実

新規

スポーツ課:528-2637

背景・目的

今年度開催した、親子で楽しく運動を学べるプログラム「親子でワクワク運動あそび」が好評をいただいたことを受け、新たに、びわこ成蹊スポーツ大学と連携し、「びわスポキッズフェスティバル」を開催することで、次世代を担う幼少期(概ね4～9歳)の子ども達の運動・スポーツを推進するとともに、子育て世代のニーズに応える。

事業の内容

- ①親子でワクワク運動あそび
親子で楽しく身体を使いながら、
様々な運動を学べるプログラム
- ②びわスポキッズフェスティバル
びわこ成蹊スポーツ大学の
キッズリーダー(学生)による
運動あそびプログラム



事業経費等

- ▶ 予算額 1,099千円
- ▶ 内訳 ①親子でワクワク運動あそび 599千円
②びわスポキッズフェスティバル 500千円
- ▶ 開催日・場所
 - ①11月23日(土) 皇子が丘公園体育館
 - ②8月31日(土) 滋賀ダイハツアリーナ

4 健康長寿プロジェクト

② 大津大石淀グラウンド・ゴルフ場の開設

新規

スポーツ課
528-2637

背景・目的

大津大石淀グラウンド・ゴルフ場は、市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図る目的から、本市初となる専用グラウンド・ゴルフ場を大石淀町に設置し、幅広い世代の運動機会の醸成の場として提供する。



出典元:日本グラウンド・ゴルフ協会

事業の内容

■施設内容

- 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定コース
- ・4コース32ホール
- ・管理棟、東屋、器具庫、トイレ2棟
- ・駐車場(普通車89台、他)



完成イメージ図

事業経費等

- ▶ 予算額 25,218千円
- ▶ 内訳 施設維持管理経費 25,218千円
- ▶ 開場日 令和6年5月末予定
- ▶ 場所 大津市大石淀町737番地の6
大津大石淀グラウンド・ゴルフ場

4 健康長寿プロジェクト

③ 高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業の充実

充実

長寿政策課
528-2741

背景・目的

高齢者が自立した生活を長く続けられるようシニア向け健康トレーニング教室を拡充するほか、新たに薬の副作用等による低栄養状態の方への訪問指導に取り組む。



事業の内容

■シニア向け健康トレーニング教室

- ・個人のレベルに合わせて自宅で行う運動・栄養プログラムを提供し、3カ月間で習慣化を目指す。
- ・高齢者が主体的に介護予防に取り組めるよう、ICTを活用し、健康データ(活動量データ、体組成データ、体力測定結果等)を見える化する。
- ・令和6年度 新たに中老人福祉センターを追加し、教室を拡充。

■ポリファーマシーによる個別指導(モデル事業)

新規

- ・多剤服用の副作用等による低栄養状態の高齢者に、薬剤師や管理栄養士が訪問指導を行う。

事業経費等

■シニア向け健康トレーニング教室

- ▶ 予算額：16,360千円
- ▶ 1クール 全12回
- ▶ スケジュール:1クール目 9月～11月
2クール目 12月～2月

■ポリファーマシーによる個別指導

- ▶ 予算額：140千円

4 健康長寿プロジェクト

④ 後期高齢者医療制度加入者向け

健康診査の拡充

充実

健康推進課
528-2748

背景・目的

これまで、糖尿病等の生活習慣病を早期発見し、重症化を予防することを目的に健康診査を実施していたため、糖尿病等の生活習慣病で定期的に医療機関を受診し、血液検査などの検査歴がある方は、健康診査の対象外としていた。

令和6年度から、「よりの確に自覚症状のない病気を早期発見するとともに、被保険者自身の健康状態を把握し、健康づくりに役立てる」ことを目的に、生活習慣病で治療中の方も健診対象となった。

事業の内容

■滋賀県後期高齢者広域連合の委託を受けて健康診査の受診券の発送及び健康診査を実施する。

◎健康診査の項目

問診(既往歴、現病歴、自覚症状など)、身体計測
診察、血圧測定、血液検査(脂質検査、血糖検査、
肝機能検査、腎機能検査)、尿検査(糖・たんぱく)

事業経費等

▶ 予算額 : 101,897千円

▶ スケジュール : 4月 健康診査委託契約
5月末 受診券発送
6月から 健康診査実施開始
翌年1月31日 健康診査終了

4 健康長寿プロジェクト

⑤ 介護人材確保対策事業の推進

充実

介護人材確保対策室
528-2803

背景・目的

介護人材の確保は喫緊の課題であり、国や県と役割分担し、市独自の介護人材確保に取り組んでいくことが重要となっている。

第9期ゴールドプランに掲げる「介護職」の重要性や魅力の発信、介護人材の確保・定着に係る取組を推進するため、多様な施策を展開する。



優しさヒカル介護職フォトコンテスト 大賞作品

事業の内容

■介護職の魅力の発信

- ・おおつ介護フェスタ2024
- ・介護事業者による中学校向け出前講座

■介護職への就業促進

- ・介護人材確保事業補助金
- ・就職支援給付金

・おおつ介護に関する入門的研修

・介護事業者との交流会 **新規**

■介護職の定着促進

- ・介護職キャリアアップ促進給付金
- ・おおつ介護事業所オンラインセミナー
- ・業務改善等コーディネーター派遣事業

事業経費等

▶ 予算額 : 30,198千円

▶ 内訳

- ・おおつ介護フェスタ2024 2,000千円
- ・各種補助金・給付金 14,000千円 ほか

▶ スケジュール

- ・おおつ介護フェスタ2024 11月中旬開催予定



おおつ介護フェスタ

5 魅力発信とにぎわいづくり プロジェクト

- ① 大河ドラマ「光る君へ」放送を契機とした各種事業
- ② 匳歴史的風致形成建造物修理事業補助金の創設
- ③ 匳大津湖岸なぎさ公園
(サンシャインビーチエリア)の再整備
- ④ 匳創業の促進と市内中小企業・小規模事業者の支援
- ⑤ 匳移住・定住PR事業と
定住促進リフォーム補助金の拡充



5 魅力発信とにぎわいづくりプロジェクト

① 大河ドラマ「光る君へ」放送を契機とした観光振興

継続

観光振興課
528-2756

背景・目的

大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機として、紫式部ゆかりの地である本市の魅力を広く発信することで、本市への誘客及び市内・県内周遊を促進し、観光振興による地域の活性化を図ることを目的とする。また、本市の豊かな歴史文化について市民に再認識していただける機会となるよう取り組む。



石山寺「明王院」外観

事業の内容

■大河ドラマ関連展示等の拠点整備による市内への誘客

- ・光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館 …石山寺「明王院」
- ・(同時開催) 源氏物語 恋するもののはれ展 …石山寺「世尊院」

■周遊キャンペーンの実施

- ・石山寺・三井寺エリアの来訪者にお得な割引やサービスを企画
- ・20～30代観光ファン層が来訪するきっかけとなる誘客イベントを企画

■その他物産、プロモーション等事業多数

事業経費等

▶ 予算額

負担金 205,500千円

…大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会

▶ スケジュール

令和4年度～令和7年3月(予定)



「恋するもののはれ展」展示キービジュアル

① 歴史博物館での大河ドラマ関連企画展の開催

継続

歴史博物館
521-2100

背景・目的

令和7年2月2日まで開催中の特集展示「源氏物語と大津」に加え、紫式部や石山寺に関連する企画展を季節ごとに行うことで、大津の歴史や文化に関するさらなる理解につなげる。

事業の内容

■企画展「紫式部と祈りの世界」4/27～5/19

石山寺に伝わる紫式部の肖像画や藤原道長、彰子親子による埋経の遺品、市内の平安時代の仏教美術を展示

■企画展「石山寺－紫式部ゆかりの観音霊場－」10/12～11/24

重要文化財「石山寺縁起絵巻」をはじめ、石山寺に伝わる国宝や重要文化財を含む貴重な文化財を展示

事業経費等

- ▶ 予算額：13,213千円
- ▶ 内訳
 - ・委託費 11,610千円
 - ・広告費 875千円
 - ・報償費等 728千円



紫式部聖像 室町時代 石山寺蔵

② 歴史的風致形成建造物修理事業補助金の創設

新規

都市計画課
528-2770

背景・目的

古くから立ち並ぶ町家等の歴史的な建造物については、文化財保護法に基づく保護がなされているものを除き、所有者の変更や相続の際に取り壊されるなど、急速に失われ、保全が困難となっている。

この補助制度により、歴史的風致形成建造物の指定を進め、歴史的建造物を保全を推進する。

事業の内容

市が指定した歴史的風致形成建造物の外観の修理や、一般公開する内装の整備(往時の姿の再現に限る)に要する経費の一部に対し補助を行う。

事業経費等

- ▶ 予算額 : 12,000千円
- ▶ 補助率 : 2/3
- ▶ 限度額 : 6,000千円



5 魅力発信とにぎわいづくりプロジェクト

③ 大津湖岸なぎさ公園 (サンシャインビーチエリア)の再整備

新規

公園緑地課
528-2784

背景・目的

本市のにぎわい創出の拠点として、大津湖岸なぎさ公園の利便性向上や魅力向上に取り組む。



事業の内容

サンシャインビーチエリアの再整備により、公園内の回遊性を高めること、駐車場の拡張や精算機の改修により、公園へのアクセスを改善することに取り組む。

また、照明灯をLED化することにより、夜間の安全性向上と環境へ配慮した公園づくりに取り組む。

事業経費等

- ▶ 予算額：189,747千円
- ▶ 公園再整備、駐車場再整備工事、駐車場精算機改修工事、照明灯改修工事、樹木伐採
- ▶ スケジュール：
 - 6月～ 公園再整備工事
 - 9月～ 駐車場再整備工事
 - 10月～ 照明灯改修工事

④ 創業の促進と市内中小企業・小規模事業者の支援

新規

商工労働政策課
528-2755

背景・目的

市内の中小企業・小規模企業は、厳しい経済情勢や少子高齢化による人材不足、DXへの対応など多くの課題を抱えています。

それらの課題解決を図るとともに、市内での創業を促進することで、地域のにぎわいを創出し、地域経済を活性化させます。

事業の内容

■生産性向上推進事業費補助金

生産性向上(DX・省人化)の取組を促進

■地域商業活性化支援事業補助金

集客力や買い物環境の向上の取組を促進

■創業促進事業費補助金

市内での創業を促進

事業経費等

▶生産性向上推進事業費補助金

予算額:9,000千円

▶地域商業活性化支援事業補助金

予算額:5,000千円

▶創業促進事業費補助金

予算額:20,000千円

⑤ 移住・定住PR事業

新規

企画調整課
528-2701



背景・目的

人口減少を見据え、現在の社会増(転入者数が転出者数を上回る状態)を維持するため、移住の促進と定住に向けた意識醸成を図る取組を実施する。



事業の内容

大津市が持つ地域の魅力を市民の目線で発見してもらい、その魅力を市内外の方に発信する。また、東京や大阪などの都市圏で開催される移住イベントに積極的に参加し、移住の促進を目指す。



事業経費等

- ▶ 予算額 : 1,572千円
- ▶ 内訳
 - ・湖西エリア魅力発見・発信業務 1,000千円
 - ・移住イベント等関連経費 572千円
- ▶ スケジュール :
 - ・4月～ 市の魅力をSNS等で発信
 - ・7月～ 移住交流会(市内)・移住イベント(東京・大阪)

⑤ 定住促進リフォーム補助の拡充

充実

住宅政策課
528-2786

背景・目的

定住人口の増加と市内の空き家問題への対策として、「大津市定住促進リフォーム補助金制度」を実施してきた。
全国的に少子高齢化、人口減少及び空き家の増加傾向が進む中、大津市もその例外ではなく、今後は、将来の人口増加につながる子育て世代の市内への移住・定住と空き家の利活用を促進することが重要であり、制度の拡充が必要である。

事業の内容

■現行

補助額：補助対象工事に要する経費の10%に相当する額（上限30万円）

■令和6年度からの拡充

中学生以下の子ども（出産予定を含む）のいる転入世帯については、補助額を補助対象工事に要する経費の20%に相当する額（上限60万円）に増額する。

事業経費等

▶ 予算額：900万円

▶ 内訳

①子育て世代向け（中学生以下の子ども
[出産予定を含む]のいる世帯） 600万円

②①以外の世帯 300万円

▶ スケジュール

4月下旬から募集開始 詳細は広報、ホームページに掲載

6 暮らし安心プロジェクト

- ① 圏学校体育館空調設備設置
- ② 自主防災組織活動補助金の拡充
- ③ 圏志賀地域デマンド型乗合タクシーWeb予約導入と
タクシー運転手確保の支援
- ④ 圏高齢者運転免許証自主返納促進事業
- ⑤ 圏買い物等支援制度パンフレット作成
- ⑥ パワーアップ・地域活動応援事業補助金
- ⑦ 圏電子回覧板プラットフォーム構築



② 学区自主防災組織活動補助金の拡充

充実

消防局予防課
525-9902

背景・目的

近年、地震や集中豪雨等による大規模な自然災害が多発している。また、令和6年能登半島地震の発生により、自主防災活動の重要性が高まっていることから、学区自主防災組織活動補助金の交付額を拡充し、自主防災活動の更なる向上と活性化を図る。

事業の内容

学区自主防災組織を対象に、防災訓練、防災啓発、防災教育、防災資機材の整備などにかかる経費を補助する。



事業経費等

- ▶ 補助率：活動経費の1/2から全額へ拡充
- ▶ 上限額：70,000円から100,000円に増額

6 暮らし安心プロジェクト

③ 地域公共交通の維持・確保

志賀地域デマンド型乗合タクシーWeb予約とタクシー運転手確保の支援

充実

地域交通政策課
528-2736

背景・目的

現在、交通事業者を取り巻く環境は、深刻化する運転手不足や2024年4月に予定される自動車運転手の労働時間等の改善に向けた基準改正への対応など、大変厳しい状況にあります。

このような状況を踏まえ、本市では、地域公共交通の維持・確保に向けた取組を進めます。



事業の内容

■ 地域バス路線運行等対策費補助金

・地域間幹線系統(京都比叡平線) **新規**

■ デマンド型乗合タクシー実証運行事業

・志賀地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業
Web予約の導入(R6.7月運用開始予定) **新規**

■ タクシー事業者に対する支援

・第二種運転免許取得支援事業補助金 **新規**



事業経費等

▶ 公共輸送対策推進費 85,347千円

(主な事業)

- ・地域バス路線運行等対策費補助金 42,220千円
- ・デマンド型乗合タクシー実証運行業務委託料 24,134千円
- ・タクシー事業者に対する第二種運転免許取得支援事業補助金 3,600千円



6 暮らし安心プロジェクト

④ 高齢者運転免許証自主返納促進事業(交通安全基金)

新規

自治協働課
528-2816

背景・目的

運転に不安を感じている高齢ドライバーの方に対して、自主的に運転免許を返納しやすい環境づくりを行い、自主返納を促進することで、高齢ドライバーによる交通事故の防止を図る。



事業の内容

満75歳以上の市民が運転免許証を自主返納した場合に、
①ICOCA(購入費の補助)②公共交通共通乗車券③自転車用ヘルメットのいずれかを選んでいただき、記念に交付する。

- ・①ICOCA ②公共交通共通乗車券 1人:6,000円分
- ・③自転車用ヘルメット 1人:1個を無償配布

事業経費等

- ▶ 予算額 : 6,000千円
- ▶ 内訳
 - ・負担金 2,700千円
 - ・補助金 3,000千円
 - ・印刷製本費 300千円
- ▶ スケジュール : 6月頃開始予定
(令和6年4月1日以降に運転免許証を自主返納した方から適用)

⑤ 買い物等支援制度パンフレットの作製

新規

商工労働政策課
528-2755



背景・目的

商業者数の減少、大型商業施設の郊外化等に伴い、高齢者を中心に食料品や日用品の購入に不便や苦勞を感じておられる現状を踏まえ、事業者が行う買い物支援策等を周知することにより、買い物環境の向上を図る。



事業の内容

配達や移動販売、ネットスーパー等、地域の買い物環境向上に向けた取組を行っている事業者を紹介するパンフレットを作成し、取組内容の周知を図る。



事業経費等

- ▶ 予算額 300千円
- ▶ 内訳 買い物等支援制度パンフレット作製費

⑥ パワーアップ・地域活動応援事業補助金

充実

自治協働課
528-2905

背景・目的

学区地域団体が、地域の課題解決やまちの活性化を図るために実施する主体的なまちづくり活動に対する財政的支援に取り組み、地域コミュニティの活性化を促進する。



事業の内容

次の各項目のすべてに該当する事業の経費に対し、補助金を交付する。

- ◎地域の課題解決(人材育成、地域活性等)に資する事業
- ◎地域の多様な主体が連携、協力して実施する事業
- ◎地域住民が広く参加可能な事業
- ◎地域コミュニティや人のつながりを深めることができる事業

事業経費等

- ▶ 予算額 : 4,000千円
複数の学区地域団体が連携して事業をすることも可能
昨年度実績:19件(単独16件、連携3件)
- ▶ スケジュール : 令和6年4月頃 申請受付開始

⑦ 電子回覧板プラットフォーム構築

新規

自治協働課
528-2730

背景・目的

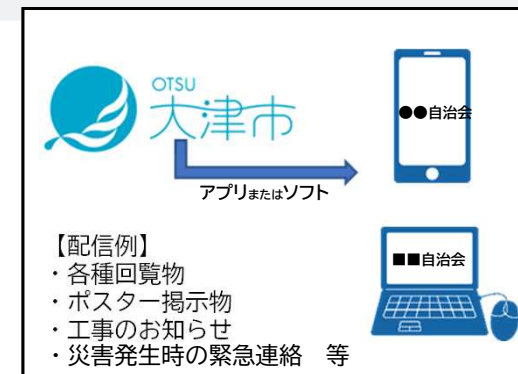
- ・自治会加入率の減少や担い手不足、新型コロナウイルス感染症により、地域コミュニティは厳しい状況にある。
- ・その1つの対策として、令和4年度よりインターネットを活用した自治会活動を学ぶ研修会や有料アプリ等を導入する際の補助制度を創設し、デジタル化を促進している。
- ・これまでの取組をさらに進化させるため電子回覧板プラットフォームにより、市と地域を結ぶ仕組みを構築する。

事業の内容

- 自治会等へ市の情報等をデジタルで発信可能なプラットフォームを新たに構築する。
- ・組分け、配布にかかる役員負担の軽減
 - ・時間、場所を選ばないタイムリーな情報発信
 - ・住民が自治会活動を知り、参加しやすい環境づくりの促進

事業経費等

- ▶ 予算額 : 1,500千円
- ▶ スケジュール :
 - 6月 事業者選定
 - 9月 プラットフォーム構築
 - 12月 試験配信開始
 - 4月 本稼働開始



7

その他の主な事業

- ① 匁重度障害者のグループホーム整備への支援
- ② 匁広報おおつデジタル版の運用と
市ホームページのリニューアル
- ③ 匁犬猫多頭飼育対策補助金の創設
- ④ 匁市有施設のESCO事業による照明LED化推進
- ⑤ 匁公共施設包括管理業務の導入
- ⑥ 匁国スポ・障スポ大会開催



7 その他の主な事業

① 大津市民間障害者社会福祉施設等整備事業補助

新規

障害福祉課
528-2696

背景・目的

本市に不足する重度障害者等を対象とした社会資源の整備を進めるため、社会福祉法人おおつ福祉会が計画するグループホーム及び短期入所の増築に対し、市の単独補助を実施する。



事業の内容

同法人が運営しているグループホーム「伊香立の杜(もり)」の敷地内に増築する、強度行動障害のある方を対象としたグループホーム及び短期入所に対し、従来の国庫補助金を活用した補助(国2/3・市1/3)に加えて、法人自己資金を除く補助対象事業費の全額を市単独で補助し、重度障害者等の住まいの場の基盤整備を図る。

事業経費等

- ▶ 予算額 : 87,705千円
 - ▶ 内訳
 - ・国庫補助金(国2/3) 41,069千円
 - ・国庫補助金(市1/3) 20,535千円
 - ・市単独補助金 26,101千円
- } 市の実質負担総額 46,636千円
- ▶ 開設(予定) : 令和7年4月

7 その他の主な事業

② 広報おおつデジタル版の運用と 市ホームページのリニューアル

新規

広報課
528-2703

背景・目的

近年におけるデジタル化に対応するために、個々のニーズに合わせて市政情報が入手できる手段(紙媒体・デジタル媒体)を選択できるようにして広報機能の充実を図る。

また、広報おおつのリニューアルに合わせ、デジタル版サイト構築を行うことから、ホームページとの連動性が重要になり、受け皿となる市公式ホームページについても、より分かりやすいサイトであることが求められることから、リニューアルを検討する。

事業の内容

■ 広報おおつ リニューアル

- ・発行回数 月2回→月1回
- ・ページ数 16ページ→24ページ
- ・色 2色、カラー→フルカラー
- ・紙媒体 デザインの一新
- ・デジタル版の新設



事業経費等

- ▶ 予算額 73,499千円(広報おおつ)
6,820千円(ホームページ)
- ▶ 内訳
 - ・版下作成・デジタル版運用 30,987千円
 - ・印刷製本費 42,512千円
- ▶ スケジュール
 - ・5月 広報おおつ5月1日号からリニューアル

③ 多頭飼育対策補助金の創設

新規

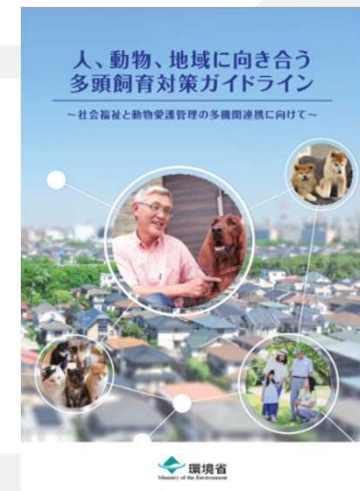
衛生課動物愛護センター
574-4601

背景・目的

犬猫は高い繁殖能力を持つため、繁殖等により飼育頭数が増加し、飼い主の健康上の問題や経済的困窮などで適正に飼育管理が出来なくなるケースがあり、これらの飼い犬猫の繁殖を抑制し飼育頭数の減数により、良好な生活環境の保全と動物愛護精神の高揚を図る。

事業の内容

多頭飼育により近隣住民から糞尿被害等の苦情が寄せられている飼い主又は、多頭飼育支援を行う動物愛護団体へ犬猫の不妊去勢手術費用及び予防・検査費用に対し補助金を交付する。



事業経費等

- ▶ 予算額 700千円
- ▶ 内訳 ①不妊去勢手術費用 1頭当たり20,000円限度
(飼い主及び動物愛護団体)
②予防・検査費用 1頭当たり10,000円限度
(動物愛護団体のみ)

④ 市有施設のESCO事業による照明LED化推進

新規

環境政策課
528-2760

背景・目的

本市は、令和4年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すこととしている。脱炭素社会実現のための省エネ等の取組として、環境にやさしい大津市役所率先実行計画において、ESCO事業を活用したLEDなどの省エネ機器の積極導入を掲げている。

事業の内容

- 市有施設の照明設備のLED化
- 下記施設を対象
(あわせて115施設)
 - ・消防局所管施設
 - ・幼稚園・保育所・児童館
 - ・明日都浜大津内市有施設 等



事業経費等

- ▶ 予算額 : 443,209千円(債務負担行為額)
- ▶ 財源内訳
 - ・市債 398,800千円(脱炭素化推進事業債)
 - ・一般財源 44,409千円
- ▶ スケジュール : 令和7年10月までに完了予定

⑤ 公共施設包括管理業務の導入

新規



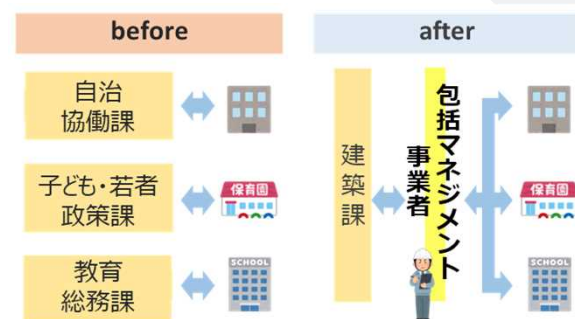
背景・目的

所管部局の異なる複数の施設の維持管理に必要な業務を一括して民間事業者(包括マネジメント事業者)に委託することにより、職員の業務量削減、修繕記録などの情報の一元化、一括管理による管理水準の均質化、施設の安全確保や利便性の向上を図る。



事業の内容

- 対象施設
市民センター、幼稚園、保育所、
小中学校 計134施設
- 対象業務
保守点検業務、清掃など
全19業務
- 委託期間:4年5カ月
(R6.11~R11.3)



事業経費等

- ▶ 予算額 3,272,486千円
- ▶ スケジュール
令和6年11月～
19業務中5業務開始
令和7年 4月～
全19業務開始



⑥ 国スポ・障スポ大会開催

新規

国スポ・障スポ大会局
528-2919-0310

背景・目的

令和4年7月に、滋賀県で国スポ・障スポが令和7年に開催されることが正式決定した。大会の開催を契機として、本市スポーツ推進計画の目指す、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民が力を合わせて共に創っていくことが出来る社会の実現に繋げる。

事業の内容

- リハーサル大会の開催
- わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実施本部の運営
- わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会の運営
- 広報・啓発活動
- 市民運動の展開
- 計画輸送の実施
- 弁当調達

事業経費等

- ▶ 予算額：1,337,115千円
- ▶ 内訳
 - ・わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会負担金
1,324,132千円
 - ・通信運搬費 2,295千円
 - ・使用料・賃借料 4,650千円 ほか
- ▶ スケジュール
 - ・6月～12月にかけてリハーサル大会を順次開催